

総合医学概論

前期 8 コマ(ユニット 1～7: 2 単位)

評価責任者: 大星博明

〔担当教員〕

西尾淳、金光芳郎、池田哲夫、山野貴史、大星博明、香川豊宏、鳥巢浩幸

〔一般目標〕

医科と連携した歯科医療ができる。

〔授業到達目標〕

医科疾患の病態および臨床での診断・治療の過程をできる。

〔教科書・参考書〕

「わかりやすい内科学」第 4 版、井村裕夫 編、文光堂、2014 年

「新臨床外科学」第 4 版、武藤徹一郎ほか 監修、医学書院、2006 年

「心身医学標準テキスト」第 3 版、久保千春 編、医学書院、2009 年

「標準小児科学」第 9 版、原寿郎 監修、医学書院、2022 年

「標準整形外科学」第 14 版、井樋栄二ほか 監修、医学書院、2020 年

〔成績評価の方法・基準〕

出席時口頭試問 30%、ユニット毎に提出するレポート 70%

回	授業日時	授業担当者	ユニット番号・項目名	学習目標 (G I O)	行動目標 (S B O s)	予習の項目	媒体・参考資料	場所
1	4/11 (火) 4限	西尾	ユニット1 歯科に関連する臨床医学のテーマ (1)	骨粗鬆症の基礎・診断・治療を理解する。	骨粗鬆症の・診断・治療および骨粗鬆症にて起こる骨折について概説する。	骨代謝の基礎と骨粗鬆症について教科書で予習しておく。	スライド、プリント	502教室
2	4/11 (火) 5限	金光	ユニット2 歯科に関連する臨床医学のテーマ (2)	心身症の治療を理解する。	心身医学について学び、歯科心身症を概説する。	歯科心身症を教科書で予習しておく。	スライド、プリント	502教室
3	5/9 (火) 3限	池田	ユニット3 歯科に関連する臨床医学のテーマ (3)	外科疾患の治療を理解する。	口腔医学を基礎としての外科学の最近の進歩を概説する。	外科学の最近の進歩をインターネットで検索しておく。	スライド、プリント	502教室
4	5/9 (火) 4限	山野	ユニット4 歯科に関連する臨床医学のテーマ (4)	耳鼻科疾患の治療を理解する。	嚥下障害の診断と治療を概説する。	嚥下障害を教科書で予習しておく。	スライド、プリント	502教室
5	6/6 (火) 4限	大星	ユニット5 歯科に関連する臨床医学のテーマ (5)	内科疾患の治療を理解する。	脳卒中学の最近の進歩を概説する。	脳卒中学の最近の進歩をインターネットで検索しておく。	スライド、プリント	502教室
6	7/4 (火) 3限	香川	ユニット6 歯科に関連する画像情報入門	医用画像の原理、デジタル画像の基本を説明する。	1) デジタル画像の形成原理を説明する。 2) デジタル画像の利点・欠点について説明する。 3) DICOMについて説明する。	デジタル撮影法・DICOMについて教科書で予習しておく。	スライド、実機	502教室
7	7/4 (火) 4限			歯科領域の画像診断において医科との協力が必要な画像所見を理解する。	1) 歯科領域の画像診断で医科との協力が必要な疾患の画像所見を理解する。 2) 適切な紹介科を選択する。	系統疾患など医科領域と協力が必要な疾患を予習しておく。	スライド、実機	502教室
8	7/4 (火) 5限	鳥巢	ユニット7 歯科に関連する臨床医学のテーマ (6)	小児疾患の治療を理解する。	小児の救急対応について概説する。	アナフィラキシーについて教科書で予習しておく	スライド、プリント	502教室